

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : プロテクトシル CIT

製品コード : 000000000050399745

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : シーカ・ジャパン株式会社

住所 : 神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722

電話番号 : +81467849640

FAX番号 : +81467849648

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 建設用化学品

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

引火性液体 : 区分 3

皮膚腐食性／刺激性 : 区分 2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H226 引火性液体及び蒸気。
H315 皮膚刺激。

注意書き : **安全対策:**

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器／機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。

保管:

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態の概要：この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS 分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性がある GHS 分類以外の危険性に関するものである。

3. 組成及び成分情報

化学名又は一般名：ポリシロキサン

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
シリコン化合物	未特定	>= 60 - < 70	

4. 応急措置

一般的アドバイス：救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。
汚れた衣服は直ちに置き替える。

吸入した場合：安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させること。
症状が続くようであれば、医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：皮膚に付着した場合、直ちに水と石鹸で十分に洗い流す。

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

いかなる場合にも有機溶剤を使用してはいけない。
刺激が続くようであれば、医師の診察を受けること。

眼に入った場合 : 直ちにまぶたを開き流水で 15 分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに口をすすぎ、200-300ml の水を飲み、医者診察を受ける。
中毒情報センターまたは医師の指示がない限り、吐かせないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 皮膚刺激。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 粉末
耐アルコール泡消火剤

使ってはならない消火剤 : 棒状放水

特有の危険有害性 : フューム/霧の発生
火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある:

有害燃焼副産物 : 有害な蒸気

特有の消火方法 : 燃焼物および火災条件により危険度が変わる。
容器は、火災による熱で膨張もしくは破裂する可能性がある。
火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。
汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。
汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

消火を行う者の保護 : 自給式呼吸器を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を着用する。
呼吸保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 : 広範囲の拡散を防止すること（封じ込め、オイルバリアーなどの手段で）。
容器に汚染水／消火用水を取り集める。
排水溝等に流出させない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 適切な吸着剤に吸着させる。
国あるいは地方の法令に従って廃棄すること。

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

大量にこぼれた場合は機械的に回収（ポンプにより除去）し、廃棄すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発の予防 : 着火源を近づけない。
静電気放電に対して予防処置手段をとること。
物質/製品は空気との間で爆発性の混合物を形成することがある。
蒸気は大気より重いため、地表面に滞留し、遠い距離にある発火源まで達することがある。

安全取扱注意事項 : 静電気放電に対して予防処置手段をとること。
発火源から離しておいてくださいー禁煙。
部屋の地表面を十分に換気すること（蒸気は大気より重いため）。

接触回避 : 強酸
強塩基類
強酸化剤
強力な還元剤

衛生対策 : 作業場では飲食や喫煙をしない。
十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

保管

保管状態に関する追加情報 : 容器を密閉して冷所で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

値のない物質は、このMSDSの有効範囲の職業曝露規制のリストにはない。
許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

呼吸用保護具 : 呼吸保護具（蒸気/エアゾール発生の場合）
高濃度に対して、または長時間有効な適切な呼吸保護具：
有機化合物のガス/蒸気（沸点<65°C）用ガスフィルター
EN14387 タイプ AX

手の保護具

備考 : 長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性
保護手袋（EN 374）（保護指針 6 に準ずることが望ましい。
EN 374 によると、透過時間は 480 分以上であること）：ニト

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

リルゴム (0.4 mm)、クロロプレンゴム (0.5 mm)、ブチルゴム (0.7 mm) など。種類が多岐にわたるため、製造業者が指示した方法を遵守すること。

眼の保護具 : サイドシールド付き安全眼鏡(フレームゴーグル) (例 EN 166)

皮膚及び身体の保護具 : 保護具は作業と暴露レベルに応じて選定選択すること。

保護対策 : 粉塵/フューム/エアゾールを吸入しないこと。
皮膚、眼、衣服への接触を避ける。
暴露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
適切な安全衛生管理方法に従って取り扱うこと。
上下一体型作業衣の着用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 無色～やや黄色

臭い : 特徴的

臭いのしきい(閾)値 : 不定

融点 : $< -65^{\circ}\text{C}$

沸点 : 186°C
(1.013 hPa)
方法: 液体の炭化水素系鉱油 - 蒸留範囲の測定

可燃性 (固体、気体) : 引火性がある。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : 8,47 % (V)
(150°C) 方法: ガスおよびガス/空気混合物の爆発限界の測定

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : 0,39 % (V)
(98°C) 方法: ガスおよびガス/空気混合物の爆発限界の測定

引火点 : $> 40^{\circ}\text{C}$

方法: ペンスキーマルテンス密閉カップによる引火点の測定
 $45,9^{\circ}\text{C}$

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

方法: Tag Open-Cup 装置を用いた液体の引火点及び燃焼点の標準試験法

自己発火性 : 自己発火性なし。

分解温度 : 蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。

通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

pH : 11 (20 ° C)
方法: German standard methods for examination of water, waste water and sludge; physical and physico-chemical characteristics (group C); determination of pH value (G5)

かさ密度 : (20 ° C)
非該当

自然発火温度 : 250 ° C
方法: 炭化水素系鉱油 : 発火点の測定

粘度
動粘度 (動粘性率) : 0,9 mm²/s (45,9 ° C)

溶解度
水溶性 : 非混和的

n-オクタノール／水分配係数 : データなし
(log 値)

蒸気圧 : 0,68 hPa (25 ° C)

密度及び／又は相対密度
密度 : 0,882 gPcm³ (20 ° C)

爆発特性 : 非爆発性
非爆発性

酸化特性 : 構造的特長に基づき、製品は酸化剤に分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

化学的安定性 : 製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

危険有害反応可能性	: 製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。
避けるべき条件	: あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。 静電気防止措置をとる。 加熱を避ける。 製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。
混触危険物質	: 強酸 強塩基類 強酸化剤 強力な還元剤
危険有害な分解生成物	: 通常の手扱い条件下で危険分解物なし。

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

皮膚腐食性／刺激性

皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

詳細情報

製品:

備考 : 通常の使用条件下では健康を損ねることが知られておらず、予想もされない。
本品は未試験である。毒性に関する記述は、各成分の特性に基づくものである。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期（急性） : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期（慢性） : 本製品には既知の生体毒性は無い。

残留性・分解性

製品:

生分解性 : 備考: 数種類の成分の性質を考慮すると、OECD 分類に従えば、製品はすぐには生分解しないと推定されます。

生体蓄積性

データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

製品:

生態系に関する追加情報 : 前処理なしに河川等に流してはならない。
本品は未試験である。環境毒性に関する記述は、各成分の特性に基づくものである。

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 国のまたは地方の法定事項に従うこと。
欧州廃棄物カタログ (EWC) に従った廃棄コードは、役所/製造者/官庁と協力して決定しなければならない。
残渣は、この物質/製品と同様の方法で廃棄しなければならない。

汚染容器及び包装 : 汚染された包装から内容物を可能なかぎり取り除き、包装を完全に浄化した上でリサイクルに回すこと。
汚染された容器は製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 (UN number) : UN 1993
国連輸送名 (Proper shipping name) : FLAMMABLE LIQUID, N. O. S.
(2-ジエチルアミノエタノール)
国連分類 (Class) : 3
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 3

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 1993
国連輸送名 (Proper shipping name) : Flammable liquid, n. o. s.
(2-DIETHYLAMINOETHANOL)
国連分類 (Class) : 3
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : Flammable Liquids
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 366
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 355

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 1993
国連輸送名 (Proper shipping name) : FLAMMABLE LIQUID, N. O. S.
(2-DIETHYLAMINOETHANOL)
国連分類 (Class) : 3
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 3
EmS コード (EmS Code) : F-E, S-E

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

海洋汚染物質(該当・非該当) : 非該当
(Marine pollutant)

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質(該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのため、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令

関連法規

消防法

第 4 類, 第二石油類, 非水溶性液体, 危険等級 III

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質(既存化学物質)

非該当

変異原性の認められた化学物質(新規届出化学物質)

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2022/06/16	000000634986	初回作成日: 16. 06. 2022

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA